

2022年度 授業シラバスの詳細内容

| ○基本情報 | | | |
|-------------|--|-------------------|-------------------------|
| 科目名 | 日本語1 (Japanese 1) | | |
| ナンバリングコード | A00705 | 大分類 / 難易度 科目分野 | 教養基礎科目 / リメディアル 特別科目 |
| 単位数 | 2 | 配当学年 / 開講期 | 1年 / 前期・後期 |
| 必修・選択区分 | 選択 ※入学年度及び所属学科コースで異なる場合がありますので、学生便覧で必ず確認してください。 | | |
| 授業コード | A023051 | クラス名 | - |
| 担当教員名 | 平野 ゆみ | | |
| 履修上の注意、履修条件 | <ul style="list-style-type: none"> ・「日本語1」は留学生対象科目、「日本語1」は「日本語2」と合わせて履修登録してください。 ・授業は能力別に3クラス編成、後期開講「日本語1」は1クラス編成で行います。 ・指定された教科書は必ず購入すること。教科書のない学生は講義を受けられません。 ・6回以上欠席した者は評価を受けられません。20分以上の遅刻や理由のない途中退出、授業中の指示や注意に従わず、3回以上注意を受けた者は退出の上欠席とみなします。 | | |
| 教科書 | 読むトレ:『新訂版 読むトレーニング 基礎編』(スリーエーネットワーク)は各自購入。 | | |
| 参考文献及び指定図書 | 『聴くトレーニング 基礎編』(スリーエーネットワーク)・『日本語総まとめN3 語彙』(アスク出版)・『日本語総まとめN3 漢字』(アスク出版)・『日本語集中トレーニング』(アルク) | | |
| 関連科目 | 日本語2、日本語3、日本語4 | | |

| ○基本情報 | | | |
|------------------|---|-------------|--|
| 授業の目的 | <ul style="list-style-type: none"> ・留学生を送る上での生活日本語、学部での講義理解や諸活動に必要な日本語力、将来のためのビジネス日本語等の日本語基礎力を身に付ける。そのため、「読むトレーニング」と「聴くトレーニング」の両面から、総合的なスキルアップを図る。 ・身近なテーマや話題についての口頭・作文表現の基礎的運用力を身に付ける。 ・能力的目標レベルとして、日本語能力試験N3～N2レベルの基礎的な理解力、運用力を身につける。 ・漢字力・語彙力、生活日本語・ビジネス日本語の基礎的運用力を伸ばす。 | | |
| 授業の概要 | <ul style="list-style-type: none"> ・毎時間「聴くトレーニング」として講義理解に必要な聴解課題、「読むトレーニング」として日本語能力試験N2基礎レベルの読解課題を扱い、語彙・文型・内容理解の基礎力増強を図る。 ・また口頭表現の基礎的運用能力を身に付けるため、身近なテーマや話題についての簡単な口頭発表や質疑応答の練習も行う。 ・毎時間「特別トレーニング」として、漢字・語彙練習や実践的な生活会話・ビジネス日本語の基礎的運用練習、ワンテマスピーチ、簡単なプレゼン等も必要に応じて実施する。 ・原則として、毎回、授業で扱う「読むトレ」「聞くトレ」練習課題に関する語彙・文型・内容理解、そのテーマに関する宿題を出す予定である。 ※遠隔講義対応の場合も、上記に準じます。 | | |
| 授業の運営方法 | (1) 授業の形式 | 「演習等形式」 | |
| | (2) 複数担当の場合の方式 | 「複数クラス方式」 | |
| | (3) アクティブ・ラーニング | 「プレゼンテーション」 | |
| 地域志向科目 | 該当しない | | |
| 実務経験のある教員による授業科目 | 該当しない | | |

| ○成績評価の指標 | | ○成績評価基準(合計100点) | | |
|-------------------|--|-------------------|-------------------|------------------|
| 到達目標の観点 | 到達目標 | テスト (期末試験・中間確) | 提出物 (レポート・作品等) | 無形成果 (発表・その他) |
| 【関心・意欲・態度】 | 大学生活における日常的、一般社会的な話題やテーマについて理解し、関心を持ち、自分なりに日本語で表現できる。 | | | 10点 |
| 【知識・理解】 | 文章中あるいは聴解内容の中のキーワード、キーセンテンスを見つけ、内容の概要をつかむことができる。 | 60点 | | |
| 【技能・表現・コミュニケーション】 | 大学生活における日常的な場面で、やや自然に近いスピードでまとまりのある会話を聞いて、話の内容や話の関係性について理解でき、ある程度再現することができる。 | | | 10点 |
| 【思考・判断・創造】 | 日常的な話題でやや難易度の高い情報であっても、やさしい言葉などの言い換えなどを通じて要点を理解し、自分なりの意見も交えて簡単な表現ができる。 | | 20点 | |

| ○成績評価の補足(具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法) | |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・「日本語1」の到達度評価は、使用テキストベースの「読むトレ」「聴くトレ」に関する共通試験における評価を60%、その他課題提出物等の評価20%、日本語発表などの活動評価20%を目安とし、評価します。このほかに、授業の取り組み姿勢なども評価に考慮します。課題のフィードバックは、次回以降の授業中に行います。 | |

| ○その他 | |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・留学生は全員、「日本語1」から受講してください。編入学の場合の受講については別途判断します。 ・「日本語1」「日本語2」がどちらも単位取得できなければ(どちらか、あるいはどちらも単位取得できなければ)、後期の「日本語3」「日本語4」の履修はできないので、注意してください。 ・日本語能力試験(JLPT)やJ.TEST、BJT等日本語の公開標準試験に関する情報は、その都度お知らせします。 ・学内の日本語サポート情報や日本語対策関係の情報、あるいは日本語スピーチ発表会などの学外イベント情報もその都度お知らせする予定です。機会があれば、奮って参加してください。 ・日本語基礎力の補強や日本語に関する質問や相談などがあれば、毎日4限～5限の時間帯で日本語担当教員による「サポートタイム」や日本語能力試験受験のための「JLPT(N1/N2)対策講座」等のサポート対応を行っていますので、積極的に活用してください。 ・JLPTのN2レベル以上の合格者に対する単位認定は、「日本語1」「日本語2」では、原則行いません。 | |

2022年度 授業シラバスの詳細内容

| ○授業計画 | 科目名 担当教員 | 日本語1 (Japanese 1) 平野 ゆみ | 授業コード | A023051 |
|---|-------------|----------------------------|-------|---------|
| 学修内容 | | | | |
| 1. ※前期留学生:スタートアップセミナー ※後期留学生:プレースメントテスト(レディネステスト) | | | | |
| 予習 復習 | | | | |
| 2. ※前期留学生:スタートアップセミナー ※後期留学生:プレ日本語講義(基本項目の復習) | | | | |
| 予習 復習 | | | | |
| 3. ※前期留学生:プレースメントテスト(能力別3クラス分テスト) ※後期留学生:プレ日本語講義(基本項目の復習) | | | | |
| 予習 復習 | | | | |
| 4. 聞くとレ 聴解課題 大学での学習基本語彙 読むとレ 読解課題 語彙・文型・内容理解・質疑応答 ※特とレ 語彙・漢字・実践(ビジネス)日本語課題 | | | | |
| 予習 テキスト 必要な情報を探す読み方 基礎/中級:p.22~33 上級:p.22~33+p.68~71 約2時間 復習 課題指示 約1時間 | | | | |
| 5. 聞くとレ 聴解課題 学生生活語彙 読むとレ 読解課題 語彙・文型・内容理解・質疑応答 口頭発表・質疑応答 ※特とレ 語彙・漢字・実践(ビジネス)日本語課題 | | | | |
| 予習 テキスト 何度も出てくるキーワード 基礎/中級/上級:p.34~41 中級:+p.68~70 上級:+p.72~76 約2時間 復習 課題指示 約1時間 | | | | |
| 6. 聞くとレ 聴解課題 学生生活語彙 読むとレ 読解課題 語彙・文型・内容理解・質疑応答 口頭発表・質疑応答 ※特とレ 語彙・漢字・実践(ビジネス)日本語課題 | | | | |
| 予習 テキスト 対になっているキーワード 基礎/中級/上級:42~49 中級:+p.71~73 上級:+p.77~80 約2時間 復習 課題指示 約1時間 | | | | |
| 7. 聞くとレ 聴解課題 日常生活語彙 読むとレ 読解課題 語彙・文型・内容理解・質疑応答 口頭発表・質疑応答 ※特とレ 語彙・漢字・実践(ビジネス)日本語課題 | | | | |
| 予習 テキスト 接続詞や指示語がキーワード 基礎/中級/上級:p.50~57 中級:+p.74~76 上級:+p.81~85 約2時間 復習 課題指示 約1時間 | | | | |
| 8. 聞くとレ 聴解課題 日常生活語彙 読むとレ 読解課題 語彙・文型・内容理解・質疑応答 口頭発表・質疑応答 ※特とレ 語彙・漢字・実践(ビジネス)日本語課題 | | | | |
| 予習 テキスト 複数のキーワード 基礎/中級/上級:p.58~65 中級:+p.77~79 上級:+p.86~89 約2時間 復習 課題指示 約1時間 | | | | |

| ○授業計画 | 科目名 担当教員 | 日本語1 (Japanese 1) 平野 ゆみ | 授業コード | A023051 |
|---|-------------|----------------------------|-------|---------|
| 学修内容 | | | | |
| 9. 聞くとレ 聴解課題 情報取り 読むとレ 読解課題 語彙・文型・内容理解・質疑応答 口頭発表・質疑応答 ※特とレ 語彙・漢字・実践(ビジネス)日本語課題 | | | | |
| 予習 テキスト 練習編 基礎:p.68~72 中級:p.79~83 上級:p.90~95 約2時間 復習 課題指示 約1時間 | | | | |
| 10. 聞くとレ 聴解課題 情報取り 読むとレ 読解課題 語彙・文型・内容理解・質疑応答 口頭発表・質疑応答 ※特とレ 語彙・漢字・実践(ビジネス)日本語課題 | | | | |
| 予習 テキスト 練習編 基礎:p.73~77 中級:p.84~88 上級:p.96~100 約2時間 復習 課題指示 約1時間 | | | | |
| 11. 聞くとレ 聴解課題 情報のポイント 読むとレ 読解課題 語彙・文型・内容理解・質疑応答 口頭発表・質疑応答 ※特とレ 語彙・漢字・実践(ビジネス)日本語課題 | | | | |
| 予習 テキスト 練習編 基礎:p.78~82 中級:p.89~93 上級:p.101~106 約2時間 復習 課題指示 約1時間 | | | | |
| 12. 聞くとレ 聴解課題 情報のポイント 読むとレ 読解課題 語彙・文型・内容理解・質疑応答 口頭発表・質疑応答 ※特とレ 語彙・漢字・実践(ビジネス)日本語課題 | | | | |
| 予習 テキスト 練習編 基礎:p.83~87 中級:p.94~98 上級:p.107~115 約2時間 復習 課題指示 約1時間 | | | | |
| 13. 聞くとレ 聴解課題 情報の取捨選択 読むとレ 読解課題 語彙・文型・内容理解・質疑応答 口頭発表・質疑応答 ※特とレ 語彙・漢字・実践(ビジネス)日本語課題 | | | | |
| 予習 テキスト 実践編 基礎:p.118~122 中級:p.118~124 上級:p.118~126 約2時間 復習 課題指示 約1時間 | | | | |
| 14. 聞くとレ 聴解課題 情報の取捨選択 読むとレ 読解課題 語彙・文型・内容理解・質疑応答 口頭発表・質疑応答 ※特とレ 語彙・漢字・実践(ビジネス)日本語課題 | | | | |
| 予習 テキスト 実践編 基礎:p.123~127 中級:p.125~131 上級:p.127~137 約2時間 復習 課題指示 約1時間 | | | | |
| 15. 口頭発表・質疑応答による面接試験(あるいは必要に応じてN2レベルの聴解試験) | | | | |
| 予習 復習 | | | | |
| 16. 期末試験(全クラス共通問題) | | | | |
| 予習 復習 | | | | |